



令和3年度

江東区予算案

主な事業の紹介





## 区民生活をサポートし 新しい未来への発進予算

新型コロナウイルス感染症の猛威により、世界中で危機的状況が続いています。感染収束の先行きが見通せない中で、区民生活や区内経済は非常に厳しい状況にあります。

区では、こうした前例のない事態に直面する中でも、積極果敢な取り組みにより、新しい未来に向けて区民生活を全力で支えていくため、「区民生活をサポートし 新しい未来への発進予算」をテーマに、令和3年度当初予算を編成しました。

予算規模は、一般会計で2,171億2,900万円、前年度比1.8%の増、一般会計と3つの特別会計を合わせた総予算規模は3,134億7,300万円、前年度比1.0%の増となりました。

新型コロナウイルスへの対応として、検査・相談体制の確保などの感染症対策経費のほか、コロナ禍にある区内事業者の支援や地域経済の活性化に要する経費などを盛り込み、感染拡大の早期収束と社会経済活動の両立に取り組んでまいります。

一方で、コロナ終息後を見据えた取り組みも着実に進めていきます。令和2年度からは、区の今後10年間の羅針盤となる新たな長期計画がスタートしました。子育て・教育環境の整備や高齢者・障害者支援の充実、安全安心なまちづくり、環境対策、観光施策などのほか、長期計画の唯一の重要課題に掲げる「地下鉄8号線の延伸」や今夏に迫った「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の成功など、区政各般にわたる課題に対し、積極的・戦略的な施策展開を図っていきます。

区民一人ひとりが生き生きと暮らすことができるまちの実現を目指し、引き続き、区民の皆様や区議会とともに、区一丸となって取り組んでまいります。



江東区長 山崎孝明

令和3年2月

# 目次

I 令和3年度予算案について	P1
----------------	----

II 主な事業の詳細	P4
------------	----

赤字は重点項目  
◎は新型コロナ関連項目

## 1 健康・福祉

◎ 1-1 感染収束に向けて感染拡大防止の取り組みを継続	P5
◎ 1-2 在宅要介護者に対するサービス継続を支援	P6
◎ 1-3 オンラインで高齢者のサークル活動を支援	P7
1-4 補聴器の支給に現金助成を新たに追加	P8
1-5 障害者の就労や意思疎通を促進	P9

## 2 産業・生活

2-★ 区内中小事業者への支援策を充実!	P10
◎ 2-1 コロナ禍での区内事業者に対する資金繰り支援	P11
◎ 2-2 経営に関する各種相談窓口の統合及び強化	P12
◎ 2-3 区内事業者のICT化を促進	P13
◎ 2-4 江東ブランドをPRするウェブサイトを充実	P14
2-5 東京2020大会を盛り上げる活動を実施	P15
2-6 男性DV・LGBT等の相談窓口を開設	P16
2-7 江東区ゆかりの渋沢栄一関連イベントを開催	P17

### 3 こども・教育

- 3-★ 子育て家庭への支援体制を強化！ P18
- 3-1 区内初！児童向け複合施設の開設へ P19
- 3-2 新たに子ども家庭支援センターを2か所整備 P20
- 3-3 子ども家庭センターの見守り支援機能を強化 P21
- 3-4 認可保育所の整備を推進 P22
- ◎ 3-5 区立小中学校のICT化を推進 P23

### 4 緑・環境

- 4-1 廃棄物処理に関する2つの計画を改定・策定 P24
- ◎ 4-2 動画で環境学習の機会を創出 P25
- 4-3 若洲公園の管理運営にPark-PFIを活用 P26

### 5 防災・まちづくり

- 5-1 街頭防犯カメラの維持管理経費を補助 P27
- 5-2 江東区大雨浸水ハザードマップを改定 P28
- 5-3 ドローンを活用した被災状況調査訓練を実施 P29
- 5-4 燃えない・燃え広がらないまちづくりを推進 P30
- 5-5 23区初！1台単位での自転車駐車場整備を補助 P31

### Ⅲ 資料編

P32

#### ◎新型コロナウイルス関連の取り組み(再掲)

1-1	感染収束に向けて 感染拡大防止の取り組みを継続	P5	2-3	区内事業者のICT化を促進	P13
1-2	在宅要介護者に対する サービス継続を支援	P6	2-4	江東ブランドをPRする ウェブサイトを充実	P14
1-3	オンラインで高齢者の サークル活動を支援	P7	3-5	区立小中学校のICT化を推進	P23
2-1	コロナ禍での区内事業者に対する 資金繰り支援	P11	4-2	動画で環境学習の機会を創出	P25
2-2	経営に関する各種相談窓口の 統合及び強化	P12			

# 令和3年度 当初予算案について

## 区民生活をサポートし 新しい未来への発進予算

コロナ禍といった前例のない事態に直面する中であっても、ICTの積極的な活用など、全庁一丸となって大きな変革に果敢に挑んでいくことで、新しい未来に向けて区民生活を支える施策を着実に進めていく予算

### 1 予算編成の基本的な考え方

- (1) 新型コロナウイルス感染症の動向により、中長期的な先行きが見通せない状況にあっても、区民サービス向上のため、財政状況も踏まえつつ、長期計画を着実に進めるとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功及びその先のレガシー創出を見据え、職員の創意工夫による実効性に富んだ施策を展開していきます。
- (2) 社会情勢の変化を的確に捉え、高度化・複雑化する行政課題に対し、スピード感をもって対応するためには、職員一人ひとりが危機意識を持って施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、新たな視点で大胆な事業の見直しや再構築を行うことで、新たな施策展開の財源を確保していきます。
- (3) 今後、特別区税などの減収が懸念される状況にあっても、多様化するニーズに的確に応え、持続可能な区政運営を行うため、「江東区行財政改革計画」の着実な推進はもとより、経費節減の徹底のほか、新たな歳入確保策やICTを活用した業務の効率化を推進し、健全で持続可能な財政基盤を構築していきます。

## 2 予算規模

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率 (%)
一般会計	2,171億2,900万円	2,132億9,800万円	38億3,100万円	1.8
国民健康 保険会計	481億4,400万円	496億3,900万円	△14億9,500万円	△3.0
介護保険 会計	375億6,000万円	367億7,600万円	7億8,400万円	2.1
後期高齢者 医療会計	106億4,000万円	105億2,300万円	1億1,700万円	1.1
計	3,134億7,300万円	3,102億3,600万円	32億3,700万円	1.0

## 3 主な事業の件数と金額

事業内容		件数	金額
長期計画に定める 主要事業	施設 (ハード事業)	42件	195億3,900万円
	非施設 (ソフト事業)	26件	77億3,600万円
新たな取組み(主要事業を含む)		47件	60億7,500万円
事業の拡充(主要事業を含む)		26件	11億1,100万円

## 4 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症対策として、引続き区民の安全・安心を守るため、「3つの支える取り組み」を継続して実施します。

### 新型コロナウイルス感染症対策経費

18億3,412万円

#### 1 区民生活を支える取り組み

9億7,704万円

##### 主な取り組み

- 商店街振興組合連合会が発行するプレミアム率20%の区内共通商品券にかかる経費を全額補助 → P10
- 家族や介護者が新型コロナウイルス感染症の陽性者となり、自宅で介護を受けられなくなる高齢者や障害者を支援するため、介護者の派遣費用を補助 → P6
- KOTO活き粋体操オンライン活動を導入するため、機材の操作支援等を実施 → P7
- 施設使用料等を改定前料金に据置く特例的措置を令和3年9月末まで延長

#### 2 区内事業者を支える取り組み

7億3,118万円

##### 主な取り組み

- 本人負担率を1年間0%、2年目以降0.3%になるように利子補助率を設定した「新型コロナウイルス感染症対策資金融資」を実施 → P11
- 新型コロナウイルス感染症への対応として、保育サービス事業者が実施した施設消毒経費を補助
- 商店街の空き店舗で開業する場合の賃料の一部補助について、補助率及び補助上限額を拡充 → P10
- 中小企業・小規模事業者等の課題解決や生産性向上に資するICTツールの導入経費の一部を補助 → P13

#### 3 医療機関・従事者を支える取り組み

1億2,590万円

##### 主な取り組み

- PCRセンターの継続 → P5
- 患者搬送体制の確保 → P5
- コールセンターの委託化 → P5
- 疫学調査・健康観察を行う医師・保健師の確保 → P5

## 主な事業の詳細



# 感染収束に向けて感染拡大防止の取り組みを継続

重  
点  
項  
目

事業名 感染症対策事業

予算額 1億2,743万円

## POINT

- 感染拡大防止の取り組みを継続
- 関係機関と連携し早期の感染収束へ



鼻からの検体採取の様子(イメージ)

## 事業概要

### 背景・経緯

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年4月からPCRセンターの設置や患者搬送用車両の導入、自宅療養サポートセットの支給など、スピード感を持った対応をしてきました。
- 現在の感染状況を踏まえ、令和3年度も継続して感染症対策を実施します。

## 事業内容

### 江東区新型コロナウイルスPCRセンターの運営



### 患者搬送用の車両



### 専門医等による疫学調査



### 江東区新型コロナウイルス相談センターの運営



### 自宅療養サポートセットの支給



### マスクや防護服等の備蓄



担当課:保健予防課  
電話:3647-5879



## NEW 在宅要介護者に対するサービス継続を支援

### 事業名

- ① 高齢介護サービス事業所緊急支援事業
- ② 障害福祉サービス事業所緊急支援事業

### 予算額

- ① 1,935万円
- ② 964万円

### POINT

- 在宅要介護者への支援を継続
- ヘルパー等を派遣した事業所へ補助金を支給



### 事業概要

#### 背景・経緯

- 高齢者や障害者を在宅で介護をしている家族等が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、高齢者や障害者本人が自宅で介護を受けられなくなる可能性があります。
- こうした課題に対応するため、令和2年12月末から開始した本事業を、令和3年度も継続して実施します。

#### 事業内容

- 介護者が新型コロナウイルス感染症に罹患してからの2週間、要介護者の自宅にヘルパー等を派遣して、支援を行った事業所に補助金を支給します。

補助金額	
時間	金額
1時間未満	1万5千円
2時間未満	2万円

※以降、1時間ごとに5千円を加算

- 要介護者の自宅で支援を行ったヘルパー等が、支援後にPCR検査を受ける場合の検査費用を補助します。

PCR検査費用補助	上限3万円
-----------	-------

#### 効果

- 万が一の場合でも、在宅要介護者への支援を継続します。
- ヘルパー等の派遣費用などを補助することで、事業所やヘルパー等の負担を軽減します。

担当課：福祉課/障害者施策課  
電話：3647-9532/3647-4749



NEW

# オンラインで高齢者のサークル活動を支援

重  
点  
項  
目

事業名 地域介護予防活動支援事業

予算額 124万円

## POINT

- オンラインによる仲間との交流を実現！
- 「KOTO活き粋体操こうとう いまいき」で高齢者の体力維持・向上！



KOTO活き粋体操  
(区オリジナルの介護予防体操)

## 事業概要

### 事業内容

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、活動の実施が困難な状況にある高齢者のサークル団体を対象に、**オンラインでサークル活動を継続**できるように支援します。

	対 象	内 容
第1回	既存のサークルや新設希望サークルの代表者	ICTの説明やICTを活用したサークル活動に関する講座
第2回	KOTO活き粋体操を取り入れたオンラインサークル活動を行うサークル	活動場所に専門スタッフが出向き、機器設定やオンライン体験を個別に指導

- 外出自粛による高齢者の体力低下が懸念されることから、**サークル活動に介護予防体操「KOTO活き粋体操」の導入**を推進します。

## 目的・効果

- サークル活動をオンラインで継続することで、**高齢者の孤立化を防止**します。
- 高齢者がICTツールを活用することで、サークル活動のほか、日常生活においても、活発に行動し、コミュニケーションの増加や健康維持・増進につながります。
- サークル活動に「KOTO活き粋体操」を取り入れることにより、**体力維持・向上**を図ります。

## 事業スケジュール

内 容	スケジュール
第1回 講座形式	年2回を予定(時期未定)
第2回 個別指導	参加サークルの活動状況に合わせて実施



脳トレ動作。伸ばした手が「バー」胸の前が「グー」左右手を入れ替え繰り返す

担当課:地域ケア推進課  
電話:3647-4398



## 補聴器の支給に現金助成を新たに追加

事業名 補聴器支給事業

予算額 798万円

### POINT

- 現物支給に加え、新たに現金助成を追加
- 自分に合った補聴器の選択購入が可能に！



### 事業概要

#### 事業内容

- 従来の現物支給に加えて、**新たに現金助成を追加**します。
- 所定の申請書に補聴器を必要とする医師の証明を受けるなど、助成の決定後に、自身で購入した補聴器に**3万円を上限**として、現金助成を受けることができます。

現物支給		現金助成
		上限 3万円 
耳かけ型	ポケット型	

どちらか一方を1回のみ支給・助成

### 目的・効果

- 補聴器の利用を促進することで、家族や地域の方とのより良いコミュニケーションと、積極的な社会参加につなげます。
- 新たに現金助成も選択可能とすることで、**補聴器の利用を促進**します。
- オーダーメイドの補聴器も対象となるため、**自身の耳に合った補聴器を使用**することができます。

### 事業スケジュール

時期	内容
令和3年1月～3月	関係機関との調整・準備
令和3年4月～	現金助成申請開始

担当課:介護保険課  
電話:3647-4319



NEW

## 障害者の就労や意思疎通を促進

重点  
項目

事業名

- ① 重度障害者等就労支援事業
- ② 障害者意思疎通支援事業
- ③ 区議会事務局運営事業

予算額

- ① 2,437万円
- ② 67万円
- ③ 292万円

### POINT

- 重度障害者等がより働きやすい環境の構築
- すべての人の社会参加を推進



### 重度障害者等の就労支援

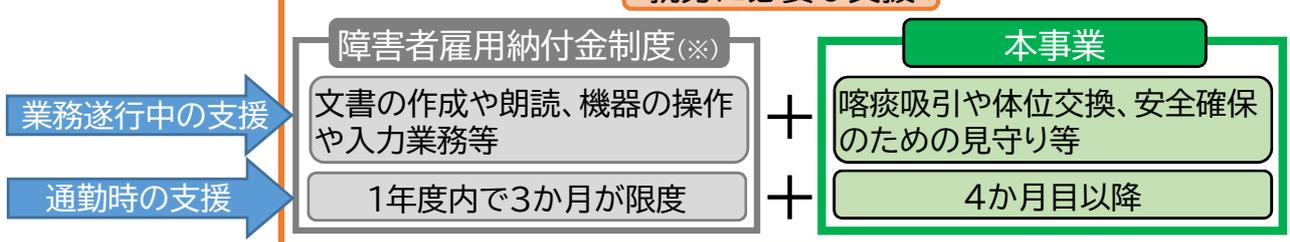
#### 背景

- 現行の障害福祉サービスでは、通勤や就業、営業活動等の経済活動中の介助は支援の対象外となっており、重度障害者等が就労開始・継続する上で課題となっています。

#### 事業内容

- 国が令和2年10月に創設した支援事業をいち早く活用し、**就業中の喀痰吸引や体位交換及び通勤時の介助**について、企業で就労する又は自営業を行う重度障害者等に対して、新たに支援を行います。

#### 就労に必要な支援



※ 法定雇用率を達成している企業に調整金や報奨金、助成金を支給する仕組み

#### 目的・効果

- 障害者雇用納付金制度による雇用施策と区の支援を一体的に展開し、重度障害者等へ**切れ目のない就労支援**を確立し、障害者全体の**就労機会の拡大**につなげます。

#### 意思疎通の促進に向けた取り組み

##### 児童向けコミュニケーションパンフレット等を作成

障害理解と意思疎通の促進を図るため、児童向けに障害者とのコミュニケーション方法を紹介するパンフレット等を作成



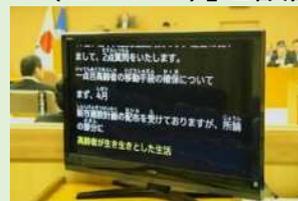
##### 区議会本会議場等の傍聴席にヒアリンググループと音声認識システム(モニター)を設置

誘導磁界で音をクリアにし、難聴者の聞こえを補助する「ヒアリンググループ」を設置

※ 区窓口等では移動式を導入済み(令和2年度)



発言内容を文字情報として同時に表示する「音声認識システム(モニター)」を設置



(イメージ)

担当課:障害者支援課/障害者施策課  
区議会事務局  
電話:3647-4308/3647-4749  
3647-3547



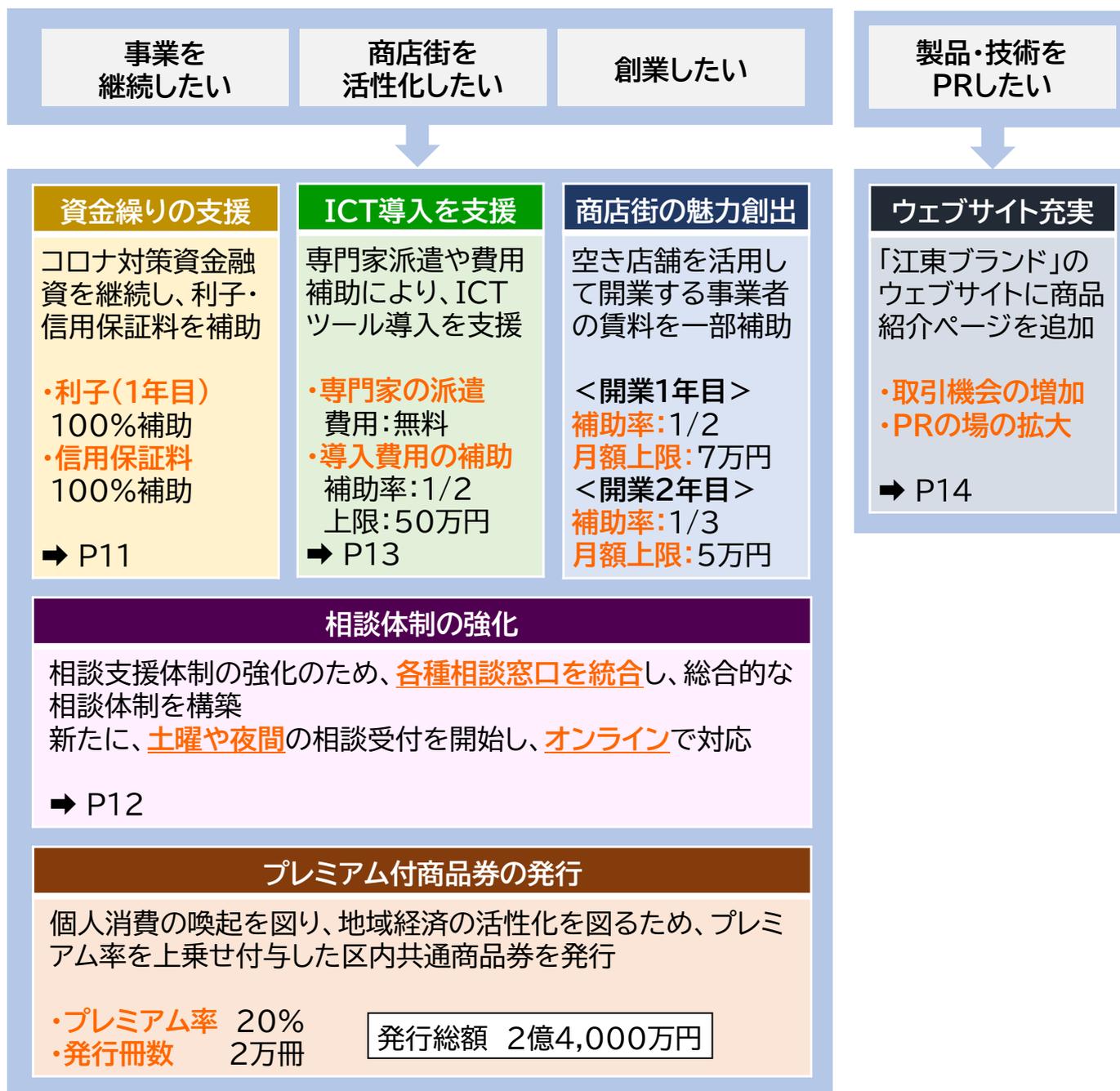
## ★区内中小事業者への支援策を充実！

重  
点  
項  
目

### 積極的な事業者支援により地域経済を活性化

- 新型コロナウイルスの収束が見通せない中、多くの事業者が厳しい状況にあります。
- 区は、多様なニーズに応じた幅広い事業メニューを展開し、コロナ後も見据えて、区内事業者を支えていきます。

### 主な事業展開



担当課:経済課  
電話:3647-2331



## コロナ禍での区内事業者に対する資金繰り支援

事業名 中小企業融資事業

予算額 2億4,189万円

### POINT

- 事業者向け融資の利子・保証料を補助
- 売上げが減少している事業者を支援！



### 事業概要

#### 事業内容

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、売上げが減少している区内事業者に対する資金繰りの支援「**新型コロナウイルス感染症対策資金融資**」について、令和3年度も引き続き実施します。

#### 新型コロナウイルス感染症対策資金融資

主な利用資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 区内に住所又は主たる事業所がある中小企業者</li> <li>■ 売上高が前年度比20%以上減少していることなど</li> </ul>			
借入限度額	1,000万円			
資金使途	運転資金			
返済期間	6年以内(据置12か月含む)			
貸付利率	年数	利率	区補助	自己負担
	1年目	1.9%	1.9%	0%
	2年目以降	1.9%	1.6%	0.3%
信用保証料	区が100%補助			

### 目的・効果

- 売上げが減少している**中小企業の資金繰りをサポート**し、事業の継続をバックアップします。
- 経営相談窓口や各種支援制度と連携して、迅速かつきめ細かな支援を行います。

### 令和2年度事業実績

貸付件数: 2,309件(令和2年12月末現在)

担当課: 経済課  
電話: 3647-2331



## 経営に関する各種相談窓口の統合及び強化

事業名 経営相談事業

予算額 22万円

### POINT

- 多様な相談内容に対応！
- オンライン・土曜夜間対応で利便性を向上！



こうとう中小企業なびゲーター相談の様子

### 事業概要

#### 事業内容

- 現行の**相談窓口を統合**し、経営に関する総合的な相談体制を構築します。

【現行】

経営相談窓口

セーフティネット臨時相談窓口

こうとう中小企業なびゲーター(ことなび)

統合

【令和3年度】

新経営相談窓口

経営に関する様々な相談に対応

- **土曜**や**夜間**の相談対応を行います。(Zoom)

### 効果

- 相談窓口の一本化により、経営相談やセーフティネットなどの多様な相談内容に対応したスムーズな支援が可能となります。
- 土曜や夜間のオンライン対応により、利用者の**利便性向上**を図ります。

### 相談時間(令和3年4月より開始)

	月	火	水	木	金	土
日中	10時～15時					随時 (オンライン)
夜間	随時(オンライン)					

担当課:経済課  
電話:3647-2331



NEW

## 区内事業者のICT化を促進

事業名 販路開拓支援事業

予算額 625万円

### POINT

- ICTツール導入のための専門家を派遣
- ICTツールの導入費用を補助



### 事業概要

#### 背景

- 会計管理・労務管理等の効率化や決済のキャッシュレス化などが急速に進む中で、経営現場において、ICTツールの導入が求められています。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、場所や時間を有効に活用し、柔軟な働き方を可能にするテレワーク等の促進が求められています。

#### 事業内容

- ICTツールの導入を検討している事業者に対し、無料で専門家を派遣し、**課題の抽出**や**事業者にあったICTツールの提案**などを行います。
- 専門家の派遣後に、ICTツールを導入した事業者に対し、**導入費用の一部を補助**します。

#### 導入費補助

補助率	1/2（補助上限 50万円）
補助対象経費	システム開発・導入費、 ソフトウェア、クラウド費用 IoT機器導入費、 キャッシュレス端末導入費など



#### 効果

- 専門的な知識が乏しい事業者をフォローするとともに、事業者の費用負担の軽減を図ることで、ICTツールの導入を促進します。
- ICTツールの導入により、**事業者が抱える問題の解決**や**生産性の向上**を図り、**区内産業の更なる成長**につなげます。

#### 事業スケジュール

令和3年4月より受付

担当課：経済課  
電話：3647-2332



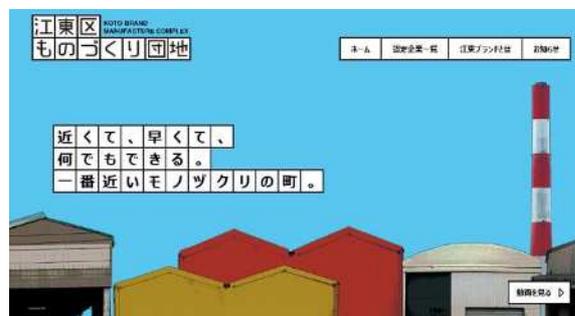
## 江東ブランドをPRするウェブサイトを充実

事業名 江東ブランド推進事業

予算額 257万円

### POINT

- 商品紹介を軸にしたページを追加！
- 幅広いPRで取引機会の増加を図る



現行の江東ブランドウェブサイトのトップ画面

### 事業概要

#### 事業内容

- 区内の優れた技術を持つ中小製造業を認定する「江東ブランド」のウェブサイトに、商品紹介を軸とするページ「ショールーム」を開設します。

江東ブランドウェブサイト		
既存ページ		新ページ
江東ブランドとは	認定企業の紹介	ショールーム(商品紹介)

### 江東ブランド

事業概要	優れた技術でものづくりを行う企業を認定し、PR活動を実施。ものづくりの素晴らしさを発信し、企業と区のイメージアップを図る。	 KOTO BRAND <ロゴマーク>
主な取り組み	① 展示会など、製品や技術をPRできる場の提供 ② 認定企業紹介冊子の発行・配布	
認定企業数	42社(令和2年3月時点)	

### 目的・効果

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、会場での展示会開催が困難な状況でも、情報発信ツールの一つとして活用を図ります。
- 認定企業の紹介が中心である既存サイトに、商品紹介を軸としたページを追加することで、実際の製品や技術のPRの場の拡大を図ります。

### スケジュール

時期	内容
令和3年4月～5月	認定企業との掲載内容の調整
令和3年6月～7月	掲載ページ制作・公開

担当課：経済課  
電話：3647-1381



## 東京2020大会を盛り上げる活動を実施

**事業名** ▶ オリンピック・パラリンピック開催準備事業

**予算額** ▶ 【聖火リレー】4,022万円  
【ボランティア】4,917万円

### POINT

- 区民参加型の事業を実施！
- 区全体で東京2020大会を盛り上げる！



江東サポーターズの活動の様子

### 事業概要

#### 事業内容

- 東京都や大会組織委員会のガイドラインに基づいた新型コロナウイルス対策を実施し、安全・安心な聖火リレーやボランティア活動を行います。
- 江東区での聖火リレーでは、オリンピック聖火リレー当日の富岡八幡宮での**出発式**や、パラリンピック聖火リレー前日の**パラリンピック採火式**の実施により、大会を盛り上げます。
- **区独自ボランティア「江東サポーターズ」**による、聖火リレー運営補助や競技会場周辺での清掃活動等を通じて、区全体で大会を盛り上げます。

※ 江東サポーターズ：大会期間中、国内外から訪れる多くの観客へおもてなしを行い、大会を盛り上げる区独自のボランティア  
現在登録者数は、約1,170人(令和2年12月時点)

### オリンピック・パラリンピック聖火リレー 概要

	実施日	ルート(予定)	イベント
オリンピック	7月21日(水)	<b>出発</b> 富岡八幡宮 <b>到着</b> 明治通り(香取神社前)	出発式 (富岡八幡宮)
パラリンピック		未定	採火式 (場所未定)

### 江東サポーターズ 東京2020大会関連の主な活動(予定)

活動内容	実施期間	実施場所
聖火リレー運営補助	聖火リレー当日	聖火リレーコース沿道等
練習会場での運営補助	令和3年7月～8月	スポーツ会館等
競技会場周辺での清掃活動	大会期間中	各競技会場周辺
研修・セミナー	令和3年4月～7月	区文化センター、オンライン

担当課:オリンピック・パラリンピック推進課  
電話:3647-4410



## 男性DV・LGBT等の相談窓口を開設

事業名 男女共同参画相談事業

予算額 112万円

### POINT

- 性別を問わず相談できる体制を構築
- 多様化・複雑化する悩みに対応！



### 事業概要

#### 背景

- 性別を問わずDVやハラスメント等の悩みを抱える人が増加しています。
- 家族や友人関係の希薄化により、身近に相談できる人がおらず、悩みやトラブルが深刻化するケースが増えています。
- 性に関する多様な考え方が求められる中で、価値観や個性の違いを認め合って生きていける社会の実現が求められています。

#### 事業内容

- 現行の女性のなやみとDV相談に加え、**男性DV及びLGBT等の相談窓口**を新たに開設します。
- プライバシーに配慮し、相談室の防音対策を行い、**専門相談員**が電話相談を実施します。

	男性DV相談	LGBT等相談
開設時間・費用	月1回4時間・無料	月1回4時間・無料

#### 効果

- 性別を問わず誰でも相談できる体制を構築し、問題の早期解決を図ります。

#### スケジュール

4月	5月	6月	7月
電話回線・相談室壁面工事			窓口開設
周知カードの作成・配布、区報・区HP等による周知			

担当課:男女共同参画推進センター  
電話:5683-0341



## NEW 江東区ゆかりの渋沢栄一関連イベントを開催

重点  
項目

事業名 観光イベント事業

予算額 216万円

### POINT

- 区と渋沢栄一のつながりを区内外にPR！
- 関係者・関係団体と連携した事業を展開！



渋沢 栄一  
『深川区史』上巻より

### 事業概要

#### 区と渋沢栄一のつながり

- NHK大河ドラマのモデル、新一万円札の肖像画に起用され、注目を集める渋沢栄一は、明治9年から12年間、江東区の深川福住町(現在の永代2)に居を構えました。
- また、江東区の前身である旧深川区の初代区会議長や深川区教育会会長などを務め、区政に大きく関わりました。
- 令和5年には、深川福住町にあった旧邸宅が、移築や増改築を経て、当時建築に携わった名工二代清水喜助に連なる清水建設(株)によって、江東区潮見の同社敷地内に移築予定です。

### 事業内容

- 主な事業として、渋沢栄一に関連する講演会の開催、展示及び物産品の販売、文化観光ガイドによるイベントツアーなどを予定しています。
- 他自治体等とも「渋沢栄一翁の顕彰に関する包括連携協定」に基づき、連携を図ります。

#### 渋沢栄一翁の顕彰に関する包括連携協定

協定内容 (概要)	渋沢栄一の業績を顕彰するため、各加盟団体が多様な分野で包括的な連携と協働による事業を推進する。令和3年1月に江東区も加入。
加盟団体 (8者)	江東区、渋沢栄一記念財団、北区、東京商工会議所、深谷市、深谷商工会議所、ふかや市商工会、板橋区

### 今後の展開

- 今後、庁内関係部署や区観光協会、区文化コミュニティ財団などと、共同プロジェクトチームを発足し、継続的な事業展開も見据え、事業内容の検討を行います。
- 区内の渋沢栄一ゆかりの地に目印となる銘板を設置し、マップ等を作成します。
- 渋沢栄一とのつながりを今後継続的にPRしていくため、ふるさと納税活用事業として位置づけます。

担当課:文化観光課  
電話:3647-3312

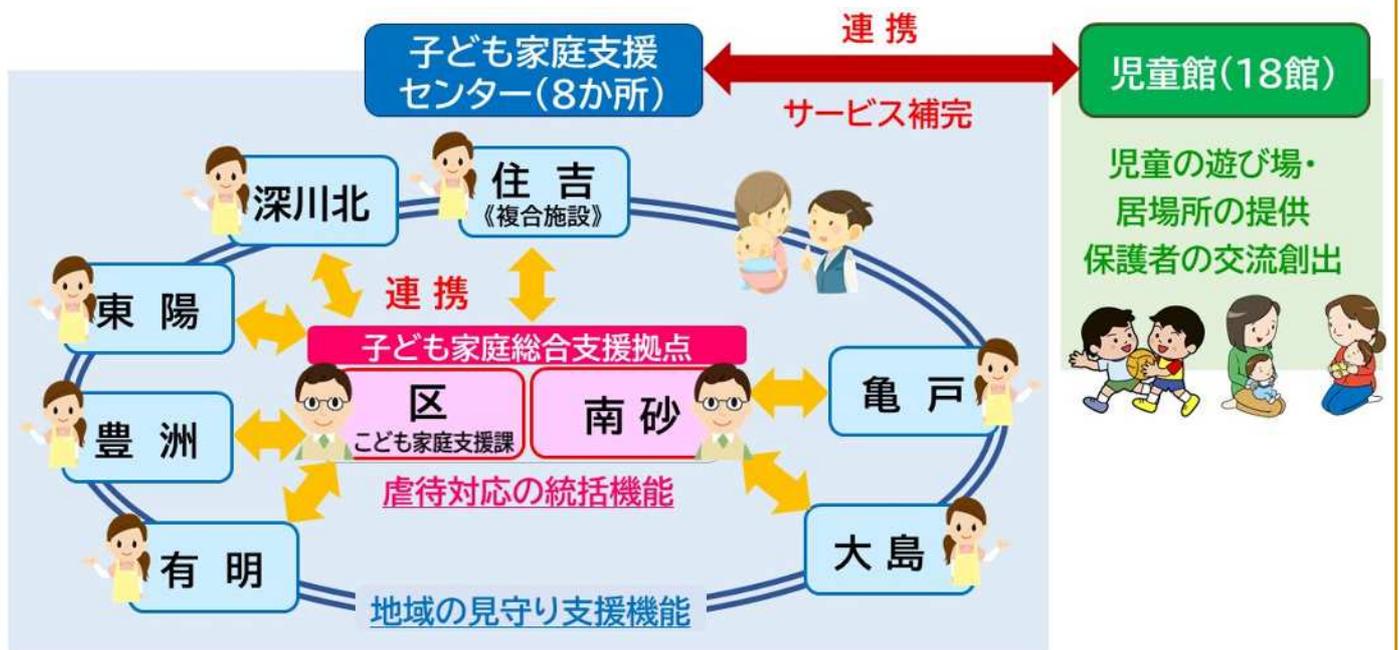


# ★子育て家庭への支援体制を強化！

## 令和4年度 ハードとソフト両面から体制を強化

- 様々な社会環境の変化を背景に、子育て家庭が地域とのつながりを持たず、孤立化してしまうことが大きな課題となっています。
- 令和4年度、新たに児童向け複合施設や子ども家庭支援センターの開設により、より身近な場所でのサービス提供が可能となり、子育て家庭への支援体制が強化されます。
- 子育ての孤立化から虐待に至ってしまう家庭もあるため、区では、子ども家庭支援センターの地域における見守り支援機能を強化します。

### 令和4年度 子育て家庭支援体制



## 体制整備に向けた事業展開

①	区内初！児童向け複合施設の開設へ	➡ P19
②	新たに子ども家庭支援センターを2か所整備	➡ P20
③	子ども家庭支援センターの見守り支援機能を強化	➡ P21
④	児童館での一時預かりを開始 子ども家庭支援センターの子育て支援サービスの補完として、児童館(小名木川)において、「一時預かり保育」を実施し、乳幼児支援の強化を図ります。	

担当課:こども家庭支援課／江東図書館  
電話:3647-9230／3640-3154



NEW

## 区内初！児童向け複合施設の開設へ

### 事業名

- ① 児童向け複合施設整備事業
- ② (仮称)こどもとしょかん改築事業

### 予算額

- ① 19億4,040万円
- ② 1億1,724万円

※①の総事業費:29億9,458万円



施設外観(イメージ)

### POINT

- 子ども家庭支援センター・こどもとしょかんの機能を一体化！
- 妊娠期から18歳までの切れ目ない支援を展開

### 事業概要

#### 事業内容

- 児童会館跡地(住吉1)を活用し、子ども家庭支援センターとこどもとしょかんを合築した**児童向け複合施設**の整備を進めます(令和4年5月開設予定)。
- 白河こどもとしょかん(白河4・元加賀小学校内)を移転し、中高生向けの図書コーナーや閲覧(学習)室の設置等、サービスを拡充します。

#### 施設の特徴

- 子ども家庭支援センターとこどもとしょかんの一体的な運営により、乳幼児親子やこどもたちが遊びや読書を通じて、交流できる空間を創出します。
- 既存のこどもとしょかんにはない新たな中高生向けサービスの提供や多目的スペース・音楽室等の設置により、**児童の居場所**としての機能を備えます。
- 妊娠期から乳幼児期の子育て家庭への子育て支援サービス提供のほか、地域交流スペースや読書サロンの設置により、**地域住民の憩いの場**としての機能を備えます。

	フロアテーマ	主な機能
4F	小学校高学年～中高生のフロア(運動・音楽)	多目的スペース、音楽室、会議室
3F	小学校高学年～中高生のフロア(読書・学習)	児童図書(高学年)、中高生向け図書閲覧(学習)室、相談室、事務室
2F	乳幼児～小学校低学年のフロア	プレイルーム、赤ちゃんコーナー、児童図書(低学年)、子育て支援ブックコーナー
1F	地域に開かれたフロア	地域交流スペース、読書サロン



子ども家庭支援センターとこどもとしょかんを同じフロア内で運営！

#### 整備による効果

- 様々な機能を有する複合施設の整備により、こどもの健やかな成長を地域とともに継続的に見守り、総合的に支援する環境を創出します。

#### スケジュール

時期	内容
令和3年度	工事・開設準備
令和4年5月	運営開始

担当課:こども家庭支援課／江東図書館  
電話:3647-9230／3640-3154



## NEW 新たに子ども家庭支援センターを2か所整備

### 事業名

- ① (仮称)住吉子ども家庭支援センター整備事業
- ② (仮称)亀戸子ども家庭支援センター整備事業

### 予算額

- ① 1,535万円
- ② 1,381万円

※ 整備費は児童向け複合施設整備事業費及び第二亀戸小学校増築事業費に含む

### POINT

- 住吉・亀戸地域に整備し、区内8か所体制に！
- より身近な施設としてきめ細かなサービスを提供



第二亀戸小学校増築棟 完成イメージ  
(センターは同建物の1階に整備)

### 事業概要

#### 事業内容

- 児童会館跡地(住吉1)を活用し、児童向け複合施設の一部として、新たに住吉地域に子ども家庭支援センターの整備を進めます(令和4年5月開設予定)。
- サンストリート亀戸跡地(亀戸6)の一部を活用し、新たに亀戸地域に子ども家庭支援センターの整備を進めます(令和4年4月開設予定)。

#### 目的・効果

- 子ども家庭支援センターの未整備地域に新たに開設することで、既存のセンターまで遠く、利用が難しかった保護者の**育児負担軽減**や**孤立感解消**を図ります。
- より身近な場所で、リフレッシュひととき保育等の**子育て支援サービスを提供**するとともに、**地域の見守り支援体制を強化**します。

#### 整備概要

	(仮称)住吉子ども家庭支援センター	(仮称)亀戸子ども家庭支援センター
所在地	住吉1丁目 (児童向け複合施設内)	亀戸6丁目 (二亀小増築棟1階)
延床面積	約2,810㎡	約570㎡

#### スケジュール

時期	内容
令和3年度	工事、指定管理者選定、開設準備
令和4年度	運営開始



担当課:こども家庭支援課  
電話:3647-9230



## NEW 子ども家庭支援センターの見守り支援機能を強化

### 事業名

- ① 子ども家庭支援センター管理運営事業
- ② 児童虐待対応事業

### 予算額

- ① 2,061万円
- ② 619万円

### POINT

- 訪問支援により地域における見守り支援機能を強化
- 総合支援拠点機能と各センターとの連携を強化



### 事業概要

#### 事業内容

- 新たに、各子ども家庭支援センターに訪問支援等を行う**訪問支援ワーカーを配置**し、地域における見守り支援機能を強化します。
- 子ども家庭総合支援拠点(※)に**地域支援コーディネーターを配置**し、訪問支援ワーカーのスキルアップの支援や情報の一元管理、ケースの進行管理を行います。  
※ 子ども家庭総合支援拠点：こどもと家庭、妊産婦等を対象に相談からソーシャルワーク業務まで広く支援機能を担う拠点区では、区子ども家庭支援課と南砂子ども家庭支援センターを合わせて位置づけている
- 令和3年度はモデルとして、1か所の子ども家庭支援センターで実施し、令和4年度に予定する本格実施に向け、**事業課題の抽出・整理**を行います。

### 目的・効果

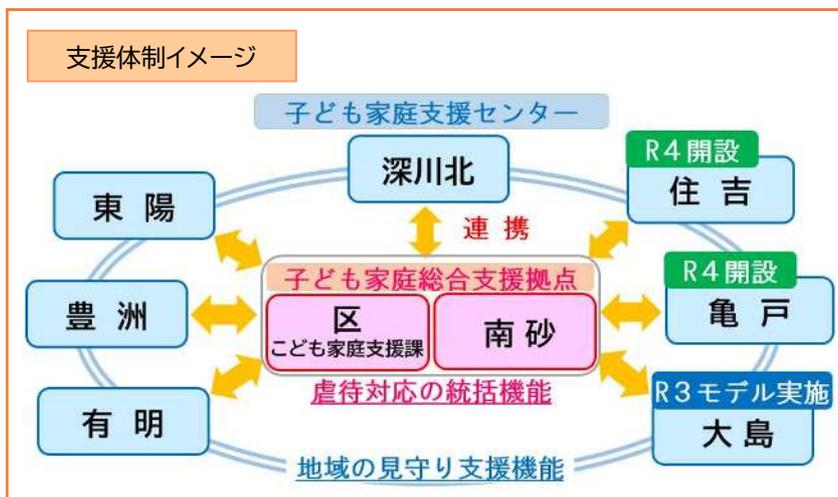
- 専門の訪問支援ワーカーの配置により、支援が必要な家庭に早期にかつ、よりきめ細かな対応・支援を行うことで、**虐待の予防**を図ります。
- 総合支援拠点が培ってきた訪問支援等のケースワークのノウハウを各センターと共有し、区全体の**支援機能のレベルアップ**を図ります。
- 総合支援拠点での虐待対応と、地域の子どもの家庭支援センターでの見守り支援の重層的な体制構築により、区の虐待予防・対応の強化を図ります。

### スケジュール

時期	内容
令和3年度	モデル実施
令和4年度	全センター・総合支援拠点で本格実施(予定)

### 実績・他区の状況

総合支援拠点と連携した訪問支援体制の構築は**23区初**



担当課:こども家庭支援課  
電話:3647-9230



NEW

## 認可保育所の整備を推進

事業名 私立保育所整備事業

予算額 27億4,272万円

## POINT

- 保育需要へ迅速に対処し、待機児童解消！
- 公有地や民間活力を活用！



## 事業概要

## 事業内容

- 令和4年4月開設に向け、公有地や民間活力を活用した保育施設の整備等により、保育ニーズの高い地域を中心に**約900人の認可保育所定員の増**を図ります。  
※ 開設場所、施設数(定員)は、保育需要の状況等に応じて決定

## 目的・効果

- **公有地等を活用した新規整備**のほか、既存園の増改築に伴う定員変更により、保育定員の確保を図り、待機児童ゼロを目指します。

## &lt;待機児童数及び新規開設園等&gt; (各4月1日現在)

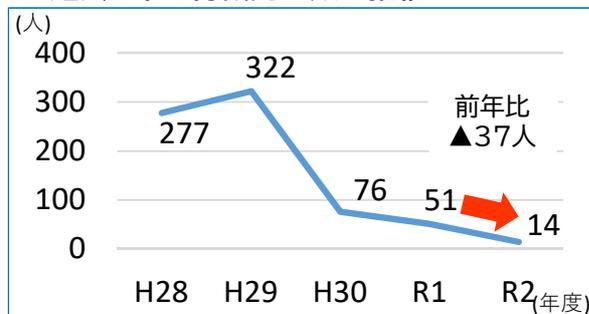
年度	H28	H29	H30	R1	R2
待機児童数	277	322	76	51	14
新規開設園数(※1) (うち認可移行数)	9(4)	9(0)	14(1)	23(8)	19(1)
認可定員増数(※2)	680	1,053	947	1,282	1,342

※1 新規開設園数：認可保育所(認可外保育施設からの認可移行を含む)、小規模保育事業所、幼保連携型認定こども園(保育認定児童分)

※2 認可定員増数：既存園の定員変更や認可外保育施設からの認可移行定員を含む

※ H30の新規開設園数及び認可定員増数には年度途中開設園を含む

## &lt;過去5年の待機児童数の推移&gt;



## 令和2年度整備実績(令和3年4月開設予定)

地域ニーズを踏まえ、新たに8施設を新規開設し、**約600人の定員増**を図りました。



保育園の室内イメージ



みらいく有明園 完成イメージ  
(令和3年4月開設予定)

担当課：保育計画課  
電話：3647-9638



## 区立小中学校のICT化を推進

重  
点  
項  
目

### 事業名

- ① 小学校教育情報化推進事業
- ② 中学校教育情報化推進事業
- ③ 適応指導教室事業

### 予算額

- ① 2億4,714万円
- ② 1億5,505万円
- ③ 119万円

### POINT

- タブレット端末を児童・生徒1人1台貸与
- 快適なネットワーク環境で授業を実施
- 中学校に指導者用デジタル教科書を導入



貸与するタブレット端末(イメージ)

### 事業概要

#### 事業内容

- **タブレット端末の児童・生徒1人1台貸与**や**電子黒板等のICT機器の導入**、**校内LANの高速大容量化**などの整備を行い、学校教育のICT化を推進します。
- 中学校教科書改訂に合わせて、主要5教科の**指導者用デジタル教科書**を全校に導入し、授業に活用します。(小学校の指導者用デジタル教科書は令和2年度に導入、運用中)
- 新たに教育支援ソフトを導入し、タブレット端末をより効果的に活用します。また、ブリッジスクールでは家庭学習用の教育支援ソフトを併用します。

#### 目的・効果

- 家庭でも遠隔・オンラインでの学習が可能となるため、休校等の非常時にも、家庭と学校で**双方向型の授業**等を実施することで、「**学びの保障**」を確保します。
- 端末や電子黒板等を用いて、わかりやすく、興味・関心を高める授業や児童・生徒の表現する力の向上などを図ります。
- 校内LANの高速大容量化により、**快適な動作環境を実現**します。
- ブリッジスクールに通う児童・生徒に対しては、家庭学習に適した教育支援ソフトを併用することで、**個別に学びを支援**します。

#### 事業・スケジュール

時期	内容
令和3年1月	パイロット校での実施検証開始(小・中学校各1校)
令和3年1月～3月	タブレット端末の調達、全校へ配備
令和3年4月	1人1台端末、デジタル教科書・教育支援ソフト運用開始
令和3年4月～8月	1人1台の使用に適した高速大容量の校内LAN・データセンター構築 ※整備期間中は既存の校内LANを利用
令和3年9月	高速大容量ネットワーク運用開始

担当課:学務課/指導室  
電話:3647-9176/3647-9178



# NEW 廃棄物処理に関する2つの計画を改定・策定

重点項目

## 事業名

- ① 一般廃棄物処理基本計画推進管理事業
- ② 災害廃棄物処理計画策定事業

## 予算額

- ① 613万円
- ② 600万円

## POINT

- 「食品ロス削減推進計画」を新たに盛り込む
- 23区の「清掃負担の公平」で定めたごみ減量の目標を踏まえ、区の目標値を設定
- 災害時の計画を策定し、迅速な処理を目指す



令和元年台風15号の際の災害派遣作業の様子 (千葉県)

## 事業概要

### 一般廃棄物処理基本計画の拡充改定

- 一般廃棄物の適正管理と適正処理を確保するための基本計画(現計画期間:平成29年度～令和8年度)について、廃棄物処理法による5年ごとの改定を実施します。
- 食品ロス削減推進法に基づく**食品ロス削減推進計画**をあわせて策定し、一般廃棄物処理基本計画に盛り込みます。
- 廃棄物に関する現況(人口推計・ごみの排出量等)と課題分析を踏まえ、区民にわかりやすく、ごみ減量に効果的な計画を策定します。
- 「**清掃負担の公平**(※)」で定めた23区のごみ減量の目標を踏まえ、江東区の目標値を定めます。

※ 清掃負担の公平：23区のごみの中間処理におけるアンバランスを是正する仕組み。令和2年11月の特別区長会総会で負担金の算定方法の見直しや23区共通のごみ減量目標とリサイクルの推進が承認された

### 災害廃棄物処理計画の策定

- 災害からの早期復旧のため、適正かつ迅速な廃棄物処理の計画を策定し、区民の生活環境の保全と公衆衛生上の支障を最小限にすることを目指します。
- 激甚化する風水害など、あらゆる災害を想定し、災害種別ごとの廃棄物の量の推計や廃棄物処理の体制などについて定めます。
- 計画の策定により、平時から大規模災害時まで、**切れ目のない廃棄物処理**の体制を構築します。

## 事業スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
一般	専門委員会					環境審議会		素案	パブリックコメント	計画(案)		計画改定
災害	(仮称)災害廃棄物処理検討会							素案	パブリックコメント	計画(案)		計画策定

担当課:清掃リサイクル課  
電話:3647-9181



NEW

## 動画で環境学習の機会を創出

事業名 環境学習情報館運営事業

予算額 200万円

### POINT

- 身近な環境問題への取り組みを推進！
- 多くの人に「ごみ戦争」を伝え継ぐ！



えこっくる江東 常設展示室の様子

### 事業概要

#### 背景

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、環境学習情報館 えこっくる江東(潮見1)での環境学習講座の開催が困難になるなど、環境問題を学ぶ機会が激減しています。
- 一方で、国は「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」を宣言し、温室効果ガスの排出ゼロを目指しており、環境に関する社会的関心が高まっています。

#### 事業内容

- 区公式チャンネル(YouTube)等で、えこっくる江東 常設展示室の「ごみ戦争」の歴史・経緯などを動画で紹介し、自宅にいながら、**施設見学**ができます。
- ビオトープに集まるいきもの等の**動画を配信**し、身近な環境を知らせます。

#### 目的・効果

- 動画により、**いつでも・どこでも・だれとでも**、環境問題を学び、考える機会を提供します。
- 環境問題を「じぶんごと」として考え、**身近な環境への関心**を高めるとともに、実際の講座への参加を促進します。
- 東京のごみ問題に区が果たした役割を広く周知し、多くの人のごみ問題について改めて考えることで、**ごみを減らすための5つの行動(5R)**を促進します。

#### 事業スケジュール

時期	内容
令和3年4月～5月	契約締結
令和3年6月～8月	企画調整・撮影・編集等
令和3年9月	第1弾の配信開始



担当課:温暖化対策課  
電話:3647-6124



## 若洲公園の管理運営にPark-PFIを活用

事業名 公園等管理運営官民連携事業

予算額 699万円

### POINT

- 民間のノウハウを活用し、公園の魅力向上と財政負担の軽減
- カフェ等を整備し、賑わいを創出



事業者が整備した収益施設(イメージ)

### 事業概要

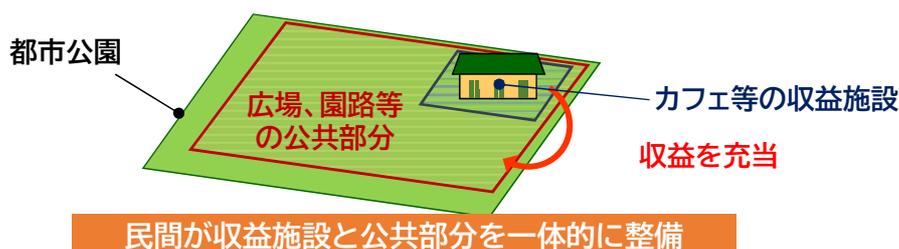
#### 事業内容

- 老朽化した区立若洲公園の整備及び管理運営にあたり、都市公園法改正により創設された**公募設置管理制度(Park-PFI)**を活用した手法を検討します。
- 平成30年度・令和元年度に行った調査結果を有効に活用し、令和3年度はサウンディング型市場調査(事業者ヒアリング)を実施します。
- 令和4年度から令和5年度にかけて事業者を公募し、学識経験者を加えた審査委員会により、事業者を選定します。

#### 目的・効果

- 若洲公園の整備及び管理運営に、民間活力を導入することにより、**公園の魅力向上**と**財政負担の軽減**を図ります。

#### <公募設置管理制度(Park-PFI)>



#### 事業スケジュール

年度	3	4	5	6
サウンディング型市場調査(事業者ヒアリング)				
事業者公募(準備含む)				
事業者選定				
民間事業者整備管理運営開始				

#### 他区の状況(Park-PFIを活用した整備)

豊島区(としまみどりの防災公園)、新宿区(新宿中央公園)

担当課:河川公園課  
電話:3647-9426



## 街頭防犯カメラの維持管理経費を補助

事業名 地域防犯対策事業

予算額 1,038万円

### POINT

- 地域の防犯カメラの維持管理経費を新たに補助
- 地域防犯活動を継続的にサポート！



街頭防犯カメラ(イメージ)

### 事業概要

#### 事業内容

- 町会・自治会及び商店街が設置する防犯カメラの新規設置費用の補助に加え、新たに電気代や保守・修繕などの維持管理経費の補助を開始します。

#### 補助額

対象経費	補助率	補助限度額(1台)	【参考】10台設置した場合の補助額
電気代	5/6	4千円(年)	年4万円 → 補助額 <b>3万3千円</b> (負担額 7千円)
電柱使用料		3千円(年)	年3万円 → 補助額 <b>2万5千円</b> (負担額 5千円)
保守点検		1万円(回)	10万円 → 補助額 <b>8万3千円</b> (負担額1万7千円)
修繕費用		20万円(回)	(1台修理した場合)1回20万円 → 補助額 <b>16万6千円</b> (負担額3万4千円)

#### 目的・効果

- 防犯カメラの電気代・電柱使用料等の経常的な負担の軽減を図り、さらに保守修繕の費用も補助します。
- 設置後の維持管理経費も補助金の支給対象とすることで、各団体の主体的な防犯活動を継続的に支援していきます。
- 地域防犯力の維持向上を通じて、犯罪のないまちづくりをさらに加速させます。

#### 事業スケジュール

時期	内容
令和3年3月	申請受付開始
令和3年4月	事業開始

#### その他の地域防犯対策事業

- 特殊詐欺被害防止のため、高齢者のいる世帯に対し、自動通話録音機を無償貸与
- 地域の防犯パトロール団体に対し、防犯資機材を支給

担当課:危機管理課  
電話:3647-9382



## 江東区大雨浸水ハザードマップを改定

事業名 水防対策事業

予算額 920万円

### POINT

- 降雨規模の変更に対応
- 新たなマップの作成・全戸配布により被害を軽減



現行の江東区大雨浸水ハザードマップ

### 事業概要

#### 事業内容

- 水害ハザードマップの前提条件となる降雨規模が、平成27年の水防法改正により、変更されたことを受けて、**江東区大雨浸水ハザードマップ**を改定します。
- <降雨規模の変更> 東海豪雨から**想定される最大規模降雨**に変更  
(時間最大雨量:114mm⇒**153mm**、総雨量:589mm⇒**690mm**)

#### 江東区大雨浸水ハザードマップ

下水施設の処理能力を超える大雨が降った場合に想定される浸水深や避難方法等を記載した災害避難地図。現在のマップは平成17年度に作成。

### 目的・効果

- 最新の想定される最大規模降雨に対応した情報を提供することで、水害に対する区民の意識と知識の向上を図ります。
- 水害が発生した際の浸水深や避難方法を記載し、人的・物的被害の軽減につなげます。

### 事業スケジュール

時期	内容
令和3年4月～4年3月	改定作業
令和4年5月	全戸配布、区役所・出張所等での配布

### 水害ハザードマップの策定・改定状況

マップの種類	内容(想定される状況)	策定・改定年度
江東区大雨浸水ハザードマップ	短時間の大雨で下水道があふれたとき	令和3年度改定
江東区洪水ハザードマップ	大雨が続き荒川の堤防が決壊したとき	令和元年度改定
江東区高潮ハザードマップ	台風等で東京湾に高潮が発生したとき	令和元年度策定

担当課:河川公園課  
電話:3647-2538



## ドローンを活用した被災状況調査訓練を実施

事業名 道路維持管理事業

予算額 55万円

### POINT

- 実機による飛行訓練を実施
- ドローンの知見を深め、ノウハウを習得



ドローンによる被害調査の様子(イメージ)

### 事業概要

#### 背景・経緯

- ドローンによる調査は、目視が難しい場所等への活用が進んでおり、災害時には特に有効です。
- 区は、災害時に迅速かつ安全に被災状況を把握し、早期の復旧対策に役立てるため、令和2年7月に、「**災害時における無人航空機を活用した支援協力に関する協定**」を株式会社ミライト・テクノロジーズ東京支店と締結しました。

#### 災害時における無人航空機を活用した支援協力に関する協定

(株)ミライト・テクノロジーズが、災害時にドローンを使用し、区が管理する橋梁や道路などの土木施設の被害の情報収集、調査を行います。区は提供された情報をもとに、施設の改修などを検討・実施します。



#### 訓練の内容

- **実機による飛行訓練**を実施します。
- 訓練では、通信状況のテストや情報の活用方法等について確認・共有を行います。
- あわせて、事業者による職員を対象とした法令・手続き等に関する講習会を開催します。

#### 目的・効果

- 訓練での問題点、改善点等を事業者と共有し、災害時の**迅速な対応**に備えます。
- ドローンに関する知識やノウハウの習得を図ります。

#### 事業スケジュール

土木部で行う緊急被害状況点検訓練に合わせて実施するなどを想定

担当課：道路課  
電話：3647-9664



NEW

## 燃えない・燃え広がらないまちづくりを推進

重点  
項目

## 事業名

- ① 耐震・不燃化推進事業
- ② 消火器整備事業

## 予算額

- ① 487万円
- ② 888万円

## POINT

- 不燃化のための区民の建て替えを後押し
- 地震による火災や延焼等を防止



区民向け講演会の様子(イメージ)

## 不燃化に関する講演会等の開催

## 事業内容

- 対象地区の区民向けに、不燃化に関する講演会や個別相談会を開催するとともに、地域住民の意識啓発のための「まちづくりニュース」を発行します。

講演会	相続・遺言・後見や借地での建て替え等をテーマに講演会を開催
個別相談会	専門家(建築士、ファイナンシャルプランナー等)による相談会を開催
まちづくりニュース	不燃化推進の取り組み状況などをまとめたお知らせを戸別配布

## 目的・効果

- 講演会等の開催により、不燃化の意識啓発を図り、建て替えを後押しします。
- 今後、区内のすべての地区において、**不燃領域率(※)70%の達成**を目指します。  
※ 不燃領域率：市街地の「燃えにくさ」を表す指標。不燃領域率が70%を超えると市街地の焼失率はほぼゼロとなる

## 事業スケジュール(対象地区)

年度	対象地区
令和3年度	砂町地区(北砂6、東砂5、北砂7、東砂4)、亀戸地区(亀戸3、亀戸5)
令和4年度	大島地区(大島7)、白河地区(三好2)

## その他の防火体制強化の取り組み(新型消火器格納箱の整備)

- 不燃化特区等に、**新型消火器格納箱**を整備し、火災被害を抑制します。
- ピクトグラムや多言語表記により、誰にでもわかりやすいデザインとします。
- また、格納箱に避難場所のマップも表示し、避難場所の周知を図ります。



&lt;イメージ&gt;

担当課:地域整備課/防災課  
電話:3647-9491/3647-9587



## 23区初！1台単位での自転車駐車場整備を補助

事業名 民営自転車駐車場補助事業

予算額 500万円

### POINT

- **23区初！** 自転車1台単位の補助区分を追加
- 申請の簡素化により駐車場整備を推進



小規模スペースに整備した駐輪場(イメージ)

### 事業概要

#### 事業内容

- 放置自転車が多発する地域の駐輪需要を満たすため、「江東区民営自転車駐車場整備事業補助金交付要綱」の改正を行い、民間事業者(法人又は個人)による自転車駐車場整備費用の補助制度を拡充します。
- 従来の建設費補助に加え、**自転車1台単位での補助区分を新設**します。

<補助金額(標準建設費)> ※どちらかの補助制度を選択

形式	1台当たり補助額	従来の建設費補助
平置式	5,000円	工事費の1/3 (上限あり)
駐輪ラック	15,000円	

#### 目的・効果

- 1台単位での補助区分の新設により、商店街等での**小規模スペースを活用した**自転車駐車場整備を促します。
- 申請手続きの簡易化のため、標準建設費(1台単位)による申請では、従来の建設費補助では必要となる工事契約書の写し等の**書類提出を不要**とします。

#### 事業スケジュール

時期	内容
令和3年1月～2月	要綱改正
令和3年3月	区ホームページ等で制度周知
令和3年4月	新制度での受付開始



#### 他区の状況

1台単位での定額補助制度は**23区初**

担当課:交通対策課  
電話:3647-4789

# 資料編

# 1 歳入・歳出の内訳

## 一般会計(歳入・歳出)対前年度比較

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率(%)
<b>歳入</b>	2,171億2,900万円	2,132億9,800万円	38億3,100万円	1.8
区税等(一般財源)	1,279億8,100万円	1,284億 300万円	△4億2,200万円	△0.3
国・都支出金	583億8,300万円	561億8,000万円	22億 300万円	3.9
繰入金	192億1,400万円	183億4,900万円	8億6,400万円	4.7
特別区債	19億1,900万円	11億4,400万円	7億7,500万円	67.7
その他	96億3,200万円	92億2,200万円	4億1,100万円	4.5
<b>歳出</b>	2,171億2,900万円	2,132億9,800万円	38億3,100万円	1.8
人件費	316億6,500万円	318億9,300万円	△2億2,800万円	△0.7
扶助費	743億5,700万円	724億3,800万円	19億1,900万円	2.6
公債費	33億1,900万円	23億6,400万円	9億5,400万円	40.4
普通建設事業費	186億1,800万円	179億2,300万円	6億9,500万円	3.9
積立金	74億1,000万円	69億9,800万円	4億1,200万円	5.9
物件費・補助費等	609億3,400万円	610億 300万円	△6,900万円	△0.1
その他	208億2,700万円	206億7,900万円	1億4,800万円	0.7

\*表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある。

### 歳入の特徴

- 区税等(一般財源)は、対前年度比△0.3%の減  
(特別区交付金や特別区税の減などによる)
- 国・都支出金は、対前年度比3.9%の増  
(保育施策関連補助金の増などによる)
- 特別区債は、対前年度比67.7%の増  
(児童向け複合施設整備の増などによる)

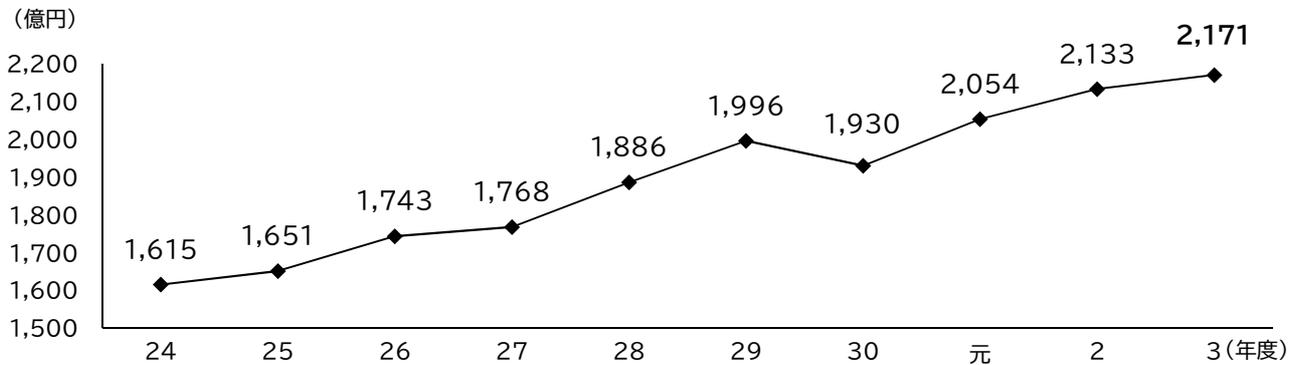
### 歳出の特徴

- 扶助費は、対前年度比2.6%の増  
(保育関連経費や障害福祉関連経費の増などによる)
- 公債費は、対前年度比40.4%の増  
(満期一括償還による元金の増などによる)
- 普通建設事業費は、対前年度比3.9%の増  
(小学校大規模改修や児童向け複合施設整備の増などによる)

## 2 各項目の推移

### 2-1 一般会計(予算規模)の推移

3年度 2,171億2,900万円



- 一般会計の予算規模は、前年度比1.8%の増となった。

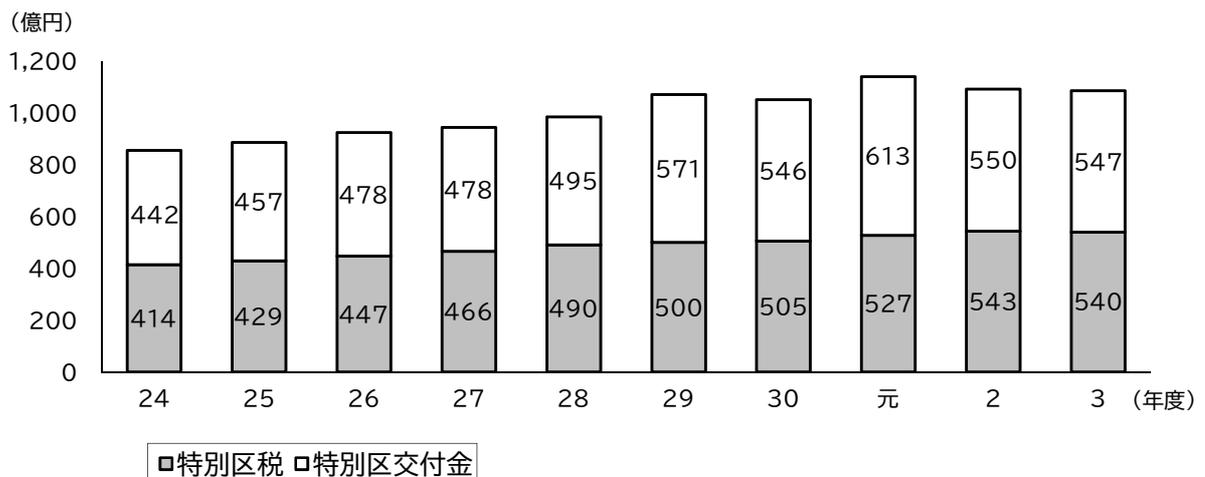
### 2-2 歳入(特別区税と特別区交付金)の推移

3年度 区税 540億 400万円  
交付金 546億6,700万円

(単位:億円/当初予算ベース)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
区税	414	429	447	466	490	500	505	527	543	540
交付金	442	457	478	478	495	571	546	613	550	547
合計	856	886	925	944	985	1,071	1,052	1,140	1,093	1,087
構成比	53.0	53.7	53.0	53.4	52.2	53.7	54.5	55.5	51.2	50.0

構成比＝特別区税と特別区交付金の合計額が、歳入全体に占める割合(%)

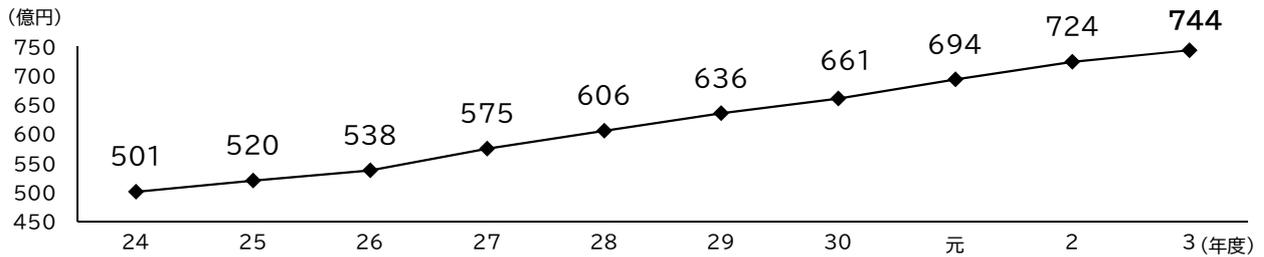


- 区の基幹的な歳入である特別区税と特別区交付金の合計額は、1,087億円。特別区税と特別区交付金がともに減となり、一般会計に占める構成比は50.0%となった。

## 2-3 歳出の推移

### (1) 扶助費(生活保護費や児童福祉費など)

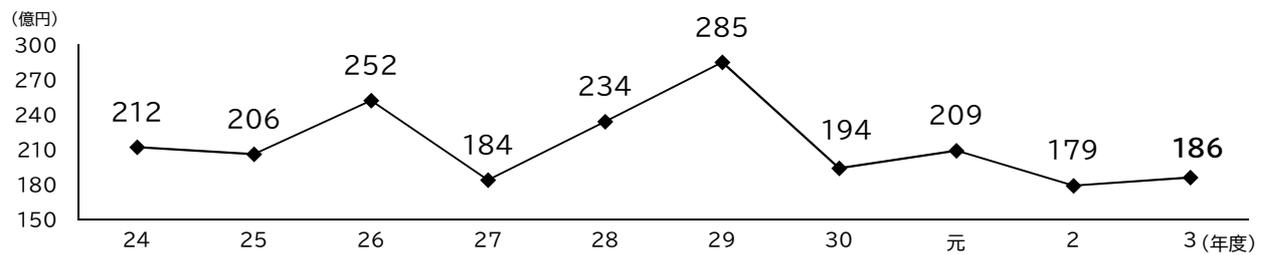
3年度 743億5,700万円



- 保育関連経費や障害福祉関連経費の増などにより、2.6%の増となった。

### (2) 普通建設事業費

3年度 186億1,800万円



- 小学校大規模改修や児童向け複合施設整備の増などにより、3.9%の増となった。

## 2-4 積立基金と特別区債の現在高の推移

3年度末 積立基金 1,229億 5,600万円

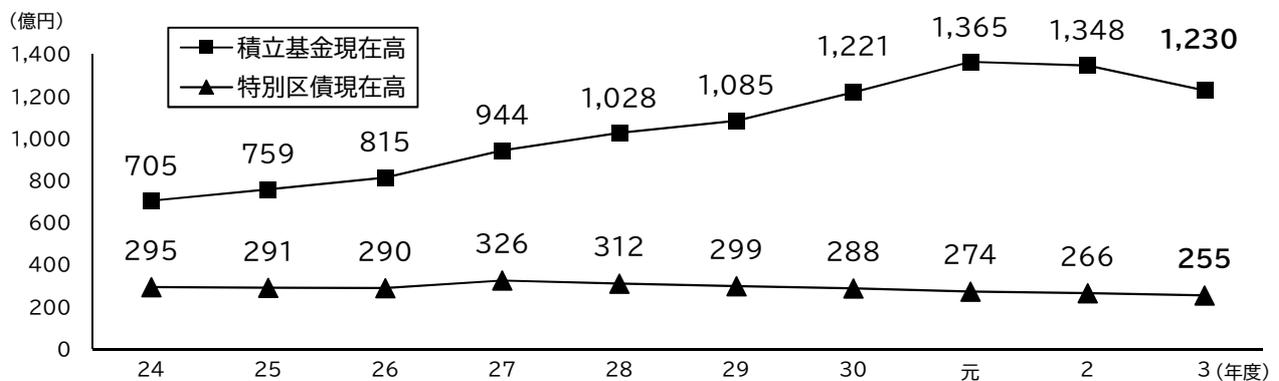
特別区債 254億 6,100万円

(単位:億円)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
積立基金	705	759	815	944	1,028	1,085	1,221	1,365	1,348	1,230
特別区債	295	291	290	326	312	299	288	274	266	255

\*平成24年度から令和元年度までは決算額。令和2年度以降の金額は年度末見込額。

\*上記積立基金には、介護保険関連基金は含まれていない。



- 令和3年度は、年度間の財源調整を図るために財政調整基金78億円、公共施設の整備や改修などに充てるために公共施設建設基金70億円、第二大島中学校の改築工事などに充てるために学校施設改築等基金27億円など、192億円の基金を活用する。

### 3 歳出の抑制

事業の見直し等による削減額 **22億9,600万円**

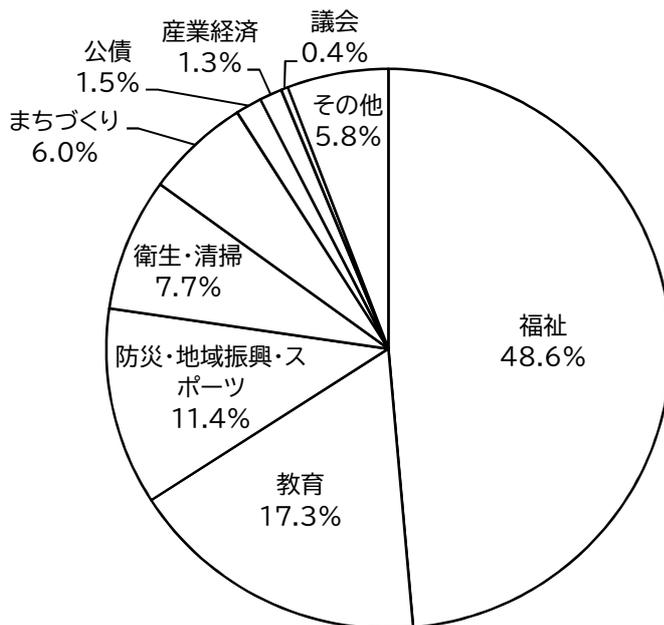
事業の見直しもしくは廃止した事業	22億9,600万円
主要ハード事業(施設整備・改修計画)の見直し*	20億5,600万円
小学校の用務の委託化	4,800万円
児童館の公設民営化	3,500万円
ごみ収集運搬の見直し	1,800万円
きッズクラブの公設民営化	1,700万円
その他の見直し及び廃止	1億2,200万円

\*主要事業については、令和元年度に策定した長期計画における令和3年度事業費との比較により算出

### 4 区民一人あたりの令和3年度歳出予算額

区民一人あたりの歳出予算額の内訳

目的	費目	金額	構成比
高齢者や子育て支援など福祉施策に	民生費	200,263円	48.6%
学校教育や図書館などに	教育費	71,407円	17.3%
防災対策や地域振興、スポーツ振興などに	総務費	47,157円	11.4%
健康診断や母子保健、環境・清掃事業に	衛生費	31,831円	7.7%
道路・公園の整備やまちづくりに	土木費	24,537円	6.0%
特別区債の償還に	公債費	6,317円	1.5%
商工業や観光の振興、消費者保護などに	産業経済費	5,308円	1.3%
議会の運営のために	議会費	1,750円	0.4%
その他	他会計への繰出金等	23,987円	5.8%
合 計		412,557円	



【参考】区民一人あたりの特別区民税:95,471円  
(令和3年度当初予算)

【参考】人口:526,301人  
(令和3年1月1日現在、住民基本台帳調)



江東区観光キャラクター  
コトミちゃん

令和3年2月1日

江東区 政策経営部 広報広聴課 報道係

03-3647-2363 (直通)